

メダカ園の認知度向上・新規顧客の獲得をSEO対策支援で伴走サポート

課題

店の認知度の向上をはかり 潜在顧客を取り込みたい

メダカや金魚の飼育の趣味が高じて脱サラした経営者が創業した、メダカ専門店「メダカ園たむら」。希少メダカと、同店で開発したオリジナルメダカなど60～70種類のメダカを飼育・繁殖し販売している。メダカ飼育は初心者でも始めやすいアクアリウムとして人気が高く、売り上げの90%は一般消費者。10代の高校生から80代まで幅広い顧客を持つ。残り10%は同業者による買い付けや地元JA直売所への販売だ。

同店は創業当時から親切丁寧な接客と豊富な知識、高い繁殖力を強みとして、インターネットの通信販売や卸売りはせず、店頭販売のみにこだわっている。

課題は、潜在客、見込み客の取り込みだ。現在でも幅広い顧客に支持され、商圏は広いが、まだ競合他店と比べると、創業が2013年と歴史が浅いことから認知度の面で後れを取っている。メダカの寿命は1年前後で、商材の特性上、在庫はロスになってしまうため、商品回転率を高める必要があり、いかに客数を増やすかがカギとなる。

客が同店を知るには、インターネット検索でホームページへというのがほぼ唯一の導線。経営者は、販売促進を行いたいものの、費用対効果を考えるとチラシやパンフレットの製作には消極的。そこで、新規顧客の来店を促すよいアプローチ方法を検討したいと考えていた。

支援

SEO対策支援で HPへの誘導導線を構築

相談を受けた都賀町商工会では、ITを活用したSEO対策を提案。SEO対策とは、ネット上のサイトで露出を高めるために行う対策のこと。ユーザーにとって価値のあるコンテンツを製作することで、検索サイトの上位に上がり、自然検索からの流入を増やす効果がある。とくに効果の高いYouTubeとGoogleマップに絞って支援を実施した。YouTube動画撮影支援では、同店の「人と商品技術サービス」を視覚的に表現するべく撮影内容を検討し、リポーター・カメラマンを派遣して撮影を行った。

編集した動画は商工会が用意した公式チャンネル用のアカウントに投稿し、一括管理。分析機能でいつ、誰が、どこか



外国人リポーターを起用した同店の紹介動画

ら、どのくらい見たかがわかるため、今後のSEO戦略が立てやすくなる。Googleマップ情報登録支援では、正確な事業場の情報を登録。360度ストリートビュー写真を投稿し、同店の雰囲気、広さ、駐車場などを事前確認しやすくして、初来店の心理的障壁を取り去った。

こうしてYouTube内での検索、Googleマップでの検索、Web検索という3つの入り口から自社ホームページにランディングさせる導線を構築。新たな顧客獲得につながり、経営者のモチベーションは向上。顧客から要望の高い新商品開拓に取りかかっている。

支援の経過

期間	支援内容
2014年1月	商工会入会
2月	持続化補助金の申請支援
2018年11月	都賀町商工会伴走型支援事業による支援 (YouTube、Googleマップ等への情報登録などSEO対策支援)

会社概要

会社名：メダカ園たむら
住所：栃木県栃木市都賀町白久保32-1
電話番号：090-1840-2037
URL：https://www.medaka-tochigi.jp/
代表者名：田村昌司
創業年：2014年
従業員数：0名
商工会名・担当者名：都賀町工会・相川将宏